

平成25年3月20日

編集 岩国市文化協会  
発行  
<http://www.iwakuni-bunka.com/>  
〒740-8585  
岩国市今津町1-14-51  
岩国市教育委員会  
生涯学習課内  
印刷(有)国際総合

# 岩国文化



宇野千代顕彰会主催 もみじ茶会（平成24年11月24日）  
お茶席は武者小路千家岩国官休会

## 【主な内容】

- 文化協会活動紹介
- 市民文化祭特集
- 文化功労賞等表彰
- 加盟団体紹介
- 行事報告



# 平成24年度文化協会活動紹介

## 国際交流事業

### エベレット文化交流

十月四日～九日の六日間、当協会四十九名による使節団が、岩国市と姉妹都市提携五十周年を記念してアメリカワシントン州エベレット市を訪問し文化交流を深めました。現地の小学校やコミュニティーカレッジで日本伝統芸能の公演を行い、日本舞踊、琴演奏、三味線演奏、民謡が披露されました。また、書道の実演も行われ、その色紙を求めて大行列ができるほど好評を博しました。公演の最後には、観客も交えて「岩国よいとこ」を踊り、大盛会のうちに終了しました。



## 子ども向け講座

### 「いわくに文化塾」

歌う道徳こども教室  
(光風流山陽吟詠会岩国地区連合会)

腹式呼吸による大きな声の出し方、詩文の本の歴史や漢詩の内容を分かりやすく解説し詩吟の基本型を学んでいます。昨年十二月には、教室の生徒八人が第三十九回岩国地区吟剣詩舞道連盟大会のステージに立ちました。これまでの練習の成果を十分に発揮して合吟、連吟を披露し会場から盛んな拍手を浴びました。



伝統文化いけばな子ども教室  
(草月流岩国)

四季の移り変わわりを感じながら、観察力、集中力、創作力を養うことを目的に、季節の花と木ものを使い、年中行事やその季節に合ったテーマで、楽しみながらいけばなを学んでいます。子どもたちの発想力、集中力は素晴らしく、一人ひとりの個性が溢れた新しい作品が毎回生まれています。三月には、中央図書館でいけばな展を開催します。



## 春の総合文化フェスティバル

五月二十六日、二十七日の二日間、シンフォニア岩国で「春の総合文化フェスティバル」が開催されました。

今回は初の試みとして、いけばな、茶道(小学生対象)、クラフト、写真の体験講座も開催され、たくさんの参加者で大変賑わいました。



ステージでは、「華奏麗舞」が披露され、「ミュージックアラカルト」「大正琴スプリングコンサート」「こどものためのサロンコンサート」の演奏会も行われました。合同作品展では、絵画、書道、クラフトによる力作が展示され来場者を楽しませました。また二日間ともお茶席が設けられ、温いおもてなしをしました。



## 宇野千代顕彰会

「宇野千代の文学的活動に於ける実績を讃え、郷土の文豪として将来にわたり広く文学愛好者の協力を求め、その功績を顕彰する」、これは昭和五十一年七月十五日発効の宇野千代後援会の規約の目的です。全集購入を足がかりに後援会員は三百名に達しました。その後、宇野千代先生は国の文化功労者や岩国市名誉市民などの榮譽に輝かれ、平成八年六月十日、九十八歳の天寿を全うされました。先生没後一年、平成九年八月、名称を後援会から顕彰会に変え今日に至っています。

顕彰会の活動はおおむね、春は淡墨桜を愛でる会、初夏六月の薄桜忌(宇野千代忌)、夏は読書感想文の全国公募、秋は名月の夜の朗読会と宇野千代生誕記念もみじ茶会で賑わっています。

(保田正子記)



宇野千代顕彰会もみじ茶会  
平成24年11月24日



# 第56回 岩国市民文化祭



7月8日 音楽フェスティバル



7月15日 洋舞フェスティバル



7月29日 コーラスフェスティバル



8月2日～15日 写真展



8月26日 日本舞踊 邦舞 錦扇会



9月14日～17日 諸流いけばな・盤景展、合同茶会



10月27日 岩国市民川柳大会



10月28日 岩国市民俳句大会



10月28日 岩国市民短歌大会



10月28日 ふれあい歌の祭典



11月2日～4日 秋の盆栽展



11月4日 みんよう秋の祭典



11月11日 邦楽大演奏会



11月18日 バレエ公演



11月18日～20日 合同クラフト展



11月25日 演劇公演



12月2日 岩国地区吟剣詩舞道連盟大会



3月7日～10日 水墨画展  
(昨年のギャラリートークの様子)



# 栄えある受賞 おめでとうございます

岩国市文化協会では、協会の発展や岩国市の文化振興に功績のあった方々を表彰しています。  
平成24年11月3日(祝)に岩国国際観光ホテルに於て表彰式と祝賀会が開催されました。



木浦 馨瑠  
近藤 順子  
藤富 育雄  
島崎 陽子  
藤間利紫津  
森 香翠  
田内 純子  
岩国新美術協会(吉田)  
岩国楽友協会(熊谷)  
松村 梢風  
藤間三津縁  
末河 宗美  
村上真津江  
鳥越登美子

## ●岩国市文化協会表彰●

### 久能賞

久能賞は、初代会長の久能寅夫先生の顕彰会からの寄付金を基金として、文化振興に功績のあった他の模範となる個人や団体を表彰するものです。

田内 純子(岩国市茶道連盟)  
岩国楽友協会(音楽)

### 文化功労賞

文化功労賞は、文化振興、協会、加盟団体の発展に永年貢献し、功績があった個人や団体を表彰するものです。

個人

木浦 馨瑠

(馨風流吟剣詩舞道山口県支部)

近藤 順子(欧風刺繍 麦の会)

島崎 陽子(スタジオオ 美の小徑)

末河 宗美

(社)表千家同門会山口県支部岩国地区

鳥越 登美子(華道家元岩国小原流会)

藤間 利紫津(藤間流藤紫会)

森 香翠(岩国書道協会)

団体

岩国新美術協会(美術)

### 文化奨励賞

文化奨励賞は、芸術文化の分野で高い評価を受け、今後の活躍が期待される個人や団体を表彰するものです。

藤間 三津縁(藤間流藤満会)  
村上 真津江(グループ More)

## ●岩国市教育委員会表彰●

### 文化功労賞

岩国市文化功労賞を受賞されました皆さんのご紹介です。

個人

藤富 育雄(絵画)

松村 梢風(茶道)

(敬称略)





# 団体紹介

## 書道部門

### 岩国文化書道院

昭和三十年四月習字教室から始まり、平成十年に師事していた古川眞雪先生（日本書道学院会長）が亡くなられたことで、翌年、その遺志を引き継ぐ形で今日に至っております。

現在は、岩国市美術展覧会、毎日展、創玄展に出品しております。会員の皆さんの努力による入賞・入選には、喜びも一入です。

また、岩国市書道協会展や岩文展、青い鳥への協力出品等では、一般の方にも書に触れていただく機会と思いい、作品づくりをしております。

書道初心者から書歴を重ねている人まで、楷・行・草の書体は勿論、ペン習字や近代詩文書等、年代層も種類も幅広く、それぞれに応じた稽古をしております。

（森里錦雲記）



## 合唱部門

### 岩国女声合唱団



平成元年一月、中央公民館に於いて発足。同年六月全日本合唱連盟主催のおかさんコーラス県大会でひまわり賞、ヴィーナス賞を受賞。全国大会（広島）にも出場。平成九年にも同様に全国大会（北海道）にも出場。その間合唱コンクールにも参加、県大会で銀賞を受賞。これも皆様のご

協力と団員の日々の練習の賜物だと思っております。現在は公民館祭りや近郊女声コーラスの会、岩国市コーラスフェスタ、山口県母の合唱フェスティバル等に参加。また、年一〜二回老人施設を慰問。歌を通して心身をリフレッシュし団員同士の健康と親睦を深めています。毎週月曜日十時〜十二時、中央公民館四階ホールで練習をしています。皆さんも私達と一緒に歌ってみませんか。新しいお仲間をいつでもお待ちしております。

（岡村美瑛記）

## 邦楽部門

### 公益社団法人 日本尺八連盟 山口県支部 岩国幹部会

#### 山口県支部岩国幹部会

公益社団法人 日本尺八連盟山口県支部岩国幹部会は、二〇一一年四月一日付で、現行名に移行しました。元来一九七六年四月十二日に都山流尺八協会として設立、発足しましたが、分裂、改称を四回繰り返し、一九八六年三月三十一日に社団法人 日本尺八連盟として、唯一の尺八人間国宝原帆山先生を擁し設立されました。公益社会性の高い、民主的な尺八の団体として、邦楽継承は勿論のこと、後継者の育成、演奏活動、教育、社会施設の訪問演奏、国際文化交流など、その活動は幅広く、日本だけでなく世界的にも文化貢献をしています。

これからは演奏ワークショップなどを通じ、年齢を問わず、邦楽の良さを理解してもらい、愛される訴えをテーマとして活動していきたい所存です。よろしくお願いたします。

（岡本捷山記）



## 華道部門

### 華道家元 岩国小原流会

昭和二十三年初代藤本千年先生が岩国小原流会を創立。昭和二十六年岩国市文化協会に加入以来、毎年文化祭協賛の各展示等全てに参加しています。小原流では二十代の宏貴五世家元の就任に伴い若い世代の育成、教授者の更なる養成に力を注ぎ、各月の研究会に岩国より多数参加し優秀な成績を修めています。伝統花と共に新しい時代の住居にマッチした花型、花器花材を用いた近代的な花です。

活動は岩国市新庁舎完成以来、市長応接室の迎え花を他流と共に担当しています。また、新岩国駅に季節の花を交替で届け岩国を訪れる皆様の目を楽しませています。会員も小学生から高齢教授者まで幅広く、初心者向けの講座もあり、公民館、婦人会等で入会は何時でもできます。いけ花を通して人々との出会いと絆を広げ、岩国の文化の向上に邁進していきたいと切に希望いたします。

（堀 豊輝記）



作品と受賞者の紹介

◎岩国市俳句大会（十月二十八日開催）

市長賞 繁富比呂史

「水の色して白魚の遡る」

◎岩国市短歌大会（十月二十八日開催）

市長賞 近藤 順子

「路地飼いの鶏卵たまご三つをほつこりと

汚れし軍手にもらいて帰る」

◎岩国市川柳大会（十月二十七日開催）

市長賞 秋貞 敏子

（川柳大会はそれぞれの点の課題に一位があり、市長賞は各句の点の合計が最高得点の人に与えられます。）

新・岩国百景



周東町用田・丸太村そばの池

写真・平中ミツル

文化協会行事報告（平成24年度）

平成24年	5月13日	第一回理事会
	5月19日	第一回委員会
	5月26日	代議員会
	5月27日	春の総合文化フェスティバル
	7月8日	市民文化祭総合開会式
	7月28日	第二回理事会
	8月17日	第二回委員会
	9月29日	第一回事業委員会
	10月27日	第一回企画委員会
	11月3日	第一回60周年事業実行委員会
	12月4日	岩国市文化協会文化功労賞等表彰式典・祝賀会
平成25年	12月15日	第一回編集委員会
	1月8日	第二回60周年事業実行委員会
	1月29日	第二回編集委員会
	2月2日	第三回編集委員会
	2月9日	第四回理事会
	2月19日	第三回60周年事業実行委員会
	2月19日	第四回編集委員会

『岩国市文化協会ホームページ』

会員の皆様の催し物、活動状況、新規会員の募集等さまざまな情報を発信してまいります。特に各種大会での優秀な成績などはトップページに掲載させていただきます。たくさんの情報をお待ちしています！

「岩国市文化協会」検索

文化協会役員紹介（平成24年度）

顧問	福田 良彦
名誉会長	佐々生君子
参与	岩見屋 健
会長	藤谷 光信
副会長	安東 栄一
理事長	廣重 光風
常務理事	宮本歌千穂
理事	元島 祥次
	宗正 誠司
	石川 善久
	井原多佳子
	江村 恒子
	小國 正巳
	片原 政子
	賀屋 悦山
	北川 年明
	晃月 恵寿
	近藤 順子
	篠原 芳弘
	田村 順玄
	中村貴美子
	浜村 瑞穂
	半田 幸男
	藤永 具視
	藤間勘三津
	藤本秀規
	柳澤 静子
	山下 好雄
	米光 駿風
	米村 英恵
	堀 豊輝
	華道

監査

（平成二十五年三月一日現在）

五十音順

編集後記

ユニークで活動的な加盟文化団体の一つに、宇野千代顕彰会があります。

表紙の写真は、昨年十一月に行なわれた顕彰会主催の「もみじ茶会」の様子です。毎年、茶道連盟とのコラボレーションで、今回は武者小路千家岩国官休会との連携行事となりました。年を追うごとに、賑やかさを増しています。

今後、こうした加盟団体同士の積極的な交流、連携、協働を進め、創造力を高め合うことが肝要でしょう。

また、顕彰会は毎年「読書感想文コンクール」を開催。年々、地域・年齢・職業に広がりを見せています。今回も北海道から九州まで百三十一名の応募がありました。文化活動を岩国地域の外に拡充、展開することも各団体の課題でしょう。

今回の「市民文化祭」の記事は、前回まで特定の部門に執筆分担していたものを変え、全行事のプロフィール写真にしました。「団体紹介」では、岩国文化書道院、岩国女声合唱団、日本尺八連盟山口県支部岩国幹部会、華道家元岩国小原流会会会に活動しておられる四団体にご登壇願いました。

最終ページの「新・岩国百景」は、従来、編集委員の久村が担当していましたが、今回から映像部門のメンバーにより、分担していただくことになりました。

それぞれ、各団体及び執筆者の暖かいご協力を賜り、深く感謝しております。

今後とも本「会報」へのご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、会報の編集や記事に関し、皆様方から忌憚のないご意見・ご感想をいただきたいと存じます。ご投稿をお待ちしております。

（編集委員）川野・弘兼・吉村・武重・川野・升村・元島